

北朝鮮の核実験に抗議する緊急決議

北朝鮮は、4月5日のミサイル発射に引き続き、5月25日、2回目となる地下核実験を実施したと発表した。

このような行為は、弾道ミサイル能力の増強をしていることと併せて考えれば、核軍縮に向かおうとする世界の潮流の中にあって、その流れに逆行し、地理的に近い九州はもとより、我が国の安全に対する重大な脅威となる。また、北東アジア及び国際社会の平和と安全を著しく害するものとして断じて容認できるものではない。

被爆地である長崎県を抱える九州地方知事会として、北朝鮮の行為に対し、断固として抗議し、今後一切の核兵器開発を放棄することを強く求める。

政府においては、関係各国と連携して、国連安全保障理事会での新たな決議を求め、北朝鮮に対し、制裁措置の継続強化を求める等、毅然とした対応を執られるよう強く要請する。

平成 21 年 6 月

九州 地方 知事 会

会 長 長崎 県 知 事 金 子 原 二 郎

副 会 長 佐 賀 県 知 事 古 川 康

福 岡 県 知 事 麻 生 渡

熊 本 県 知 事 蒲 島 郁 夫

大 分 県 知 事 広 瀬 勝 貞

宮 崎 県 知 事 東 国 原 英 夫

鹿 児 島 県 知 事 伊 藤 祐 一 郎

沖 縄 県 知 事 仲 井 眞 弘 多

山 口 県 知 事 二 井 関 成

北朝鮮の核実験に抗議する緊急決議

平成 21 年 6 月

九 州 地 方 知 事 会